各論

目 次

1	学習活動のきっかけの提供	30
2	多様な学習機会の確保	36
3	学びを生かしたコミュニティづくり	44

1 学習活動のきっかけの提供

1-1 生涯学習の普及啓発

施策の方針

- ▶ 市民が学びの楽しさ、大切さに興味・関心を持ってもらえるよう、様々な機会・手法を 活用して情報を発信し、学習のきっかけづくりにつなげます。
- ▶ 国・県・大学等、市以外が提供する学ぶ場についても積極的に情報発信し、学習機会の拡大に努めます。
- ▶ 学習に関する各種相談を受け付けることで、スムーズな学びはじめ・学び直しをお手伝いします。

成果指標

*=平成 26 (2014) 年度値

	7 — 1 成 20 (2014) 十尺 恒				
No.	成果指標	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値	
1	生涯学習に関心のある 市民の割合	*76.9%	83.0%	90.0%	
	インターネットモニターアンケート(平成 26 (2014) 年 9 月)				
	WEBアンケート (平成 28 (2016) 年度から)				
	生涯学習に関する情報				
	が充実していると感じ	*56.4%	25.0%	34.0%	
2	る市民の割合				
	インターネットモニターアンケート(平成 26 (2014) 年 9 月)				
		V	VEBアンケート (平成	28 (2016) 年度から)	

※成果指標の1・2ともに、調査方法がWEBアンケートに移行されています。 成果指標の2について、中間見直し時に目標値の変更を行っております。

学ぶ場と学ぶための情報提供の充実

No.1 生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター) 【計画策定時・拡充】

市民の生涯学習のきっかけづくりとなる各種生涯学習情報を発信します。発信にあたっては、市ホームページ・生涯学習センターホームページ、市政だより、教育だより、公民館だよりのほか、ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS*)等を積極的に活用していきます。

また、国・県の施設や大学、専門学校等が実施する講座等についても、積極的に情報の収集及び 提供を図り、学習機会の拡大に努めます。

学習のきっかけづくりとなる生涯学習イベントの開催

No.2 生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター・科学館) 【計画策定時・継続】

生涯学習の意義や学びの楽しさを「まなびフェスタ」や「科学フェスタ」などの生涯学習イベントを通じてPRしていきます。

No.3 e ラーニング*普及事業の実施 生涯学習振興課 【計画策定時・新規】

学習活動に時間を取れない市民の学習機会の拡大のため、いつでもどこでも学ぶことができる e ラーニングの普及を図り、生涯学習センターでの体験スペースの提供等を実施します。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
eラーニング普及事業の実施	実施方法の検討	実施	継続

■いろいろな生涯学習

「生涯学習」とは、「自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習すること」(教育基本法第3条)と定義されています。

たとえば、美術館で見た絵画に感動した経験をきっかけとして、絵画教室に通うこと、その絵画の描かれた時代背景を調べること、画家の生涯に興味を持って調べること、美術館で働く学芸員を目指すこと、どれも立派な生涯学習です。

講義を聞いたり講座を受講したりすることだけではなく、いつでも、どこでも、「**学ぶこと」=「生涯学習」**なのです。

1 学習活動のきっかけの提供

1-2 学習環境の整備

施策の方針

- ▶ 学びに興味を持った市民が学習活動をはじめるにあたって、快適で参加しやすい学習環境の確保に努めます。
- ▶ ICT等の活用を通した生涯学習施設の利用サービスの向上に努めます。
- ▶ 生涯学習施設等の保全・改修により、学習環境の維持・向上に努めます。

成果指標

*=平成 26 (2014) 年度値

	★一十成 26 (2014) 十度値				
No.	成果指標	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値	
1	市の生涯学習施設が5 年前よりも利用しやす くなったと考える市民 の割合	*31.5%	54.0%	58.0%	
	生涯学習関係団体アンケート調査(平成 26(2014)年 11 月)				
	(平成 30 (2018) 年 8 月)				
2	生涯学習施設を年1回 以上利用したことのあ る市民の割合	*44.1%	74.0%	80.0%	
		市民1万人のまち	っづくりアンケート(平)	成 27(2015)年 1 月)	
	WEBアンケート (平成 29 (2017) 年度が			29(2017)年度から)	

- ※成果指標の2について、調査方法がWEBアンケートに移行されています。
- ※成果指標の1・2ともに、中間見直し時に目標値の変更を行っています。

生涯学習施設等の利用環境の充実

(生涯学習振興課(生涯学習センター・公民館・南部青少年センター)・市民総務課) 【計画策定時・拡充】【中間見直し時・目標値変更】

No. 1

施設の利用を促進するため、インターネットによる施設予約受付(公共施設予約システム)の導入等による利便性の向上等を図り、生涯学習施設の利用環境を充実します。

また、コミュニティセンター等、会議室等の貸出を行っている他の施設についても、各施設において利用環境の充実を図ります。

※公民館の施設稼働率について、中間見直し時に目標値の変更を行っています。

*=平成 26 (2014) 年度値

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
生涯学習センターの 施設稼働率	* 51.5%	54.0%	55.0%
公民館の施設稼働率(*2)	* 45. 2%	48.0%	51.0%

(*2)用途・利用時間に制約が大きい調理実習室を除く。

No.2 **図書館サービスの向上** (中央図書館) 【計画策定時・拡充】

図書館資料の整備に努めるほか、一部の地区図書館の開館日・開館時間の拡大を進めるなど、身近で頼れる市民の図書館として図書サービスを充実します。また、図書館ホームページにおいて、企画展示等の学習関連情報を発信するほか、インターネット予約等の利便性が高いサービスを提供します。

そのほか、社会の変化や利用者ニーズに合わせた新しい図書館サービスの提供を図るため、図書館システムの再構築を行います。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
地区図書館の開館時間の 拡大	_	1 館	1 館
分館における休日開館の 実施	_	3 館	3 館

No.3 子どもの居場所の確保(こども企画課・生涯学習振興課)【計画策定時・継続】

子どもの安全・安心な居場所を確保するため、こどもカフェ、子ども交流館等の運営を行うとともに、地域のコミュニティの場である公民館等においても、地域と連携した居場所として機能するよう、受け入れ体制を整備します。

公民館の改築 (生涯学習振興課) 【計画策定時・新規】 No.4

生涯学習環境を改善するため、老朽化した犢橋公民館の改築を行います。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
犢橋公民館の改築	基本設計	平成30年4月供用開始	供用

公民館の改修 (生涯学習振興課)

No.5

【計画策定時・拡充】【中間見直し時・目標値変更】

生涯学習環境を改善するため、公民館の老朽化した施設・設備の改修を行います。

※トイレ改修について、中間見直し時に目標値の変更を行っています。

*平成24~26 (2012~2014) 年度実施

	取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
八豆硷	冷暖房設備改修	* 3館	1館	4 館
公民館 の改修	屋上防水・屋根改修	* 3館	6館	12 館
の以修	トイレ改修	*1館	6館	14 館

中央図書館・生涯学習センター等の改修

No.6

(生涯学習振興課(南部青少年センター)) 【計画策定時・拡充】

生涯学習環境を改善するため、中央図書館・生涯学習センター、南部青少年センター・みやこ図 書館白旗分館の老朽化した施設・設備の改修を行います。

*平成26 (2014) 年度実施

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値	
中央図書館・生涯学習セン	図書館・生涯学習セン *中央監視装置更新		工事完了済	
ターの改修	*中犬监忱表直史利	吊天井落下防止対策	工争尤「併	
南部青少年センター・みや こ図書館白旗分館 受水槽 更新工事	_	実施設計、工事	工事完了済	

コミュニティセンターの改修 (市民総務課・各区役所地域振興課)

【計画策定時・継続】【中間見直し時:最終目標値設定】

No.7

コミュニティセンターの安全性の向上や機能回復を図るため、施設・設備の改修を行います。 ※中間見直し時に最終目標値を設定しています。

*平成26(2014)年度実施

取組項目		平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
コミュニテ	外壁・屋上防 水改修	*工事2館	_	実施設計1館
イセンターの	空調·熱源改 修	*実施設計1館 *工事1館	工事1館	実施設計1館 工事1館
改修	劣化度調査	_	2 館	3 館

■公民館の管理運営

時代の変遷による生涯学習ニーズの変化、地域コミュニティの希薄化等、さまざまな課題がある中、公民館には「地域の総合交流拠点」としての機能が求められております。この役割をより一層果たしていくため、民間のノウハウや専門性を取り入れて市民サービスの向上を図ることが期待できる指定管理者制度や、施設利用にかかる公平な受益者負担の導入について検討してまいります。

千葉市科学館リニューアル(生涯学習振興課)

8.oN

【中間見直し時・アクションプラン新規設定】

科学に対する市民の興味・関心を向上させるため、千葉市科学館のリニューアルに向けた検討を 進めます。

取組項目	平成 30 年度末見込値 (2018 年度末見込値)	平成 33 年度末目標値 (2021 年度末目標値)
千葉市科学館展示リニュ ーアルの検討	_	検討

公民館への社会教育主事配置 (生涯学習振興課)

No.9

【中間見直し時・アクションプラン新規設定】

社会教育*活動の活発化を図るため、社会教育主事の配置を拡充します。

取組項目	平成 30 年度末見込値 (2018 年度末見込値)	平成 33 年度末目標値 (2021 年度末目標値)
公民館における社会教育 主事資格取得者数	9 人	12 人

2 多様な学習機会の確保

2-1 郷土への愛着を深める学習機会の提供

施策の方針

- ▶ 郷土に対する理解と愛着を深めるため、地域の歴史や文化資源を生かした学習機会を提供します。
- ▶ 郷土の伝統・文化を適切な保護・保存方法により後世に引き継ぐとともに、ふるさと意識の醸成を図ります。

成果指標

*=平成 26 (2014) 年度値

No.	成果指標	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成30年度末目標値(2018年度末目標値)	2021 年度末目標値		
1	郷土の歴史や文化財に 愛着を感じる市民の割 合	*38.3%	56.0%	59.0%		
	市民1万人のまちづくりアンケート(平成27(2015)年1月)					
	WEBアンケート(平成 29 (2017) 年度から					

[※]成果指標について、調査方法がWEBアンケートに移行されています。 中間見直し時に目標値の変更を行っています。

No.1 **加曽利貝塚の特別史跡*指定** (文化財課) 【計画策定時・新規】

加曽利貝塚の特別史跡指定に向けた取り組みを推進します。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
総括報告書の刊行	総括報告書の作成	総括報告書の刊行	総括報告書の刊行

No.2 文化財の保存・活用の推進 (文化財課・文化振興課) 【計画策定時・拡充】

文化財を適正に保存・管理するため、建造物の改修等を行います。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
ゆかりの家・いなげの改修	_	外壁等腐食箇所修繕、 電気設備工事	外壁等腐食箇所修繕、 電気設備工事完了
旧検見川無線送信所の修 繕	屋上防水実施設計	屋上防水及び外壁補修 工事	屋上防水及び外壁補修 工事完了
市民ギャラリー・いなげ (旧神谷伝兵衛稲毛別荘) の改修	基本設計	耐震改修、屋根防水改修工事	耐震改修、屋根防水改 修工事完了

郷土の理解を深める講座・事業の充実 (生涯学習振興課・文化財課)

No.3 【計画策定時·拡充】

郷土を理解し愛着を深めるため、加曽利貝塚、千葉氏、大賀ハス、及び海辺等に代表される郷土の歴史・伝統文化や本市の風土・自然・産業等を学ぶ講座、発掘体験・土器づくり等の体験学習、博物館展示解説等を充実します。

また、主要駅に近隣の史跡や文化財の所在地を示した案内看板を設置するとともに、史跡・文化財の解説を掲載した文化財説明板の拡充を図ります。

	取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
	加曽利貝塚など縄			
郷土の理	文時代の理解を深	11 事業	13 事業	13 事業
解を深め	める講座・事業			
る講座・	千葉氏など郷土の			
事業の数	歴史の理解を深め	24 事業	26 事業	26 事業
	る講座・事業			

縄文文化調査研究の推進 (文化財課)

No.4

【中間見直し時・アクションプラン新規設定】

縄文文化と貝塚を究明するため、発掘調査・研究を進めていくとともに、その成果を広く発信していきます。

取組項目	平成 30 年度末見込値 (2018 年度末見込値)	平成 33 年度末目標値 (2021 年度末目標値)
特別史跡*加曽利貝塚の究		調査概報の刊行
明に向けた発掘調査		

特別史跡*加曽利貝塚の魅力向上 (文化財課)

No.5

【中間見直し時・アクションプラン新規設定】

特別史跡加曽利貝塚の魅力と集客力の向上を図るため、史跡内の整備とプロモーション活動を進めます。

取組項目	平成 30 年度末見込値 (2018 年度末見込値)	平成 33 年度末目標値 (2021 年度末目標値)
加曽利貝塚博物館の来館 者数	80,000 人	100,000 人

2 多様な学習機会の確保

2-2 市民ニーズに対応した学習機会の提供

施策の方針

- ▶ 急速に変化・多様化する現代社会において、多岐にわたる市民の学習ニーズに対応する ため、幅広い分野にわたる学習機会を提供します。
- ▶ 科学・技術に関する講座・事業を通して、市民のライフスタイルに科学が溶け込む環境づくりを進めます。
- ▶ 様々な立場の市民が、生涯を通じて必要な知識・技能を身に付けられるよう、学び直し を支援します。
- ▶ 子どもから子育て世代、お年寄りまで、様々な世代のライフステージ*に応じた学習機会を提供します。

成果指標

*=平成 26 (2014) 年度値

	· /2/20 (2011) /2/IE						
No.	成果指標	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値			
1	公民館の講座の参加者 の満足度	98.2%	99.0%	99.5%			
	受講者アンケート調査(平成 27(2015)年度から)						
2	「科学都市ちば*」の認知度	*38.6%	43.0%	50.0%			
	インターネットモニターアンケート(平成 27(2015) 年 2 月)						
	WEBアンケート (平成 28 (2017) 年度から)						

[※]成果指標の2について、調査方法がWEBアンケートに移行されています。

現代的課題学習事業の実施

No.1 (生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター)・中央図書館) 【計画策定時・継続】

公民館、生涯学習センター、中央図書館・地区図書館において、情報(ICT)・防災・環境・健康・消費生活・歴史・国際交流など、現代的な課題を解決することを目的とした学習機会を提供します。また、市内大学等と連携し、各大学等の特性を活かした専門的・実践的な講座等を開催します。

No.2 文化・芸術学習事業の実施 (文化振興課) 【計画策定時・継続】

文化芸術の振興に取り組むため、「個性豊かな新しい千葉文化の創造」の理念に基づき、「第2次 千葉市文化芸術振興計画」を策定し、美術館・市民会館・文化センター等の文化施設を生かした「個性」「世界性」「市民主体」の基本目標に基づく各施策・事業を総合的かつ計画的に推進します。

スポーツ・レクリエーション推進事業の実施 (スポーツ振興課)

No.3 【計画策定時・継続】

スポーツ・レクリエーションを推進するため、「みんなが主役、元気でいきいき、スポーツ都市 千葉の実現」の理念に基づき、「スポーツ推進計画」を策定し、平成32 (2020)年の東京オリン ピック・パラリンピックの開催を踏まえつつ、スポーツ活動を「する、観る、支える(育てる)」 の3つの基本的視点と、多様な交流を意味する「ふれあう」という視点から各施策・事業を総合的 かつ計画的に推進します。

No.4 「(仮称) 瑞穂情報図書センター」の整備 (中央図書館) 【計画策定時・新規】

図書館サービスの向上とより良い読書環境を提供するため、花見川区役所の一部スペースを活用して「(仮称) 瑞穂情報図書センター」を整備します。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
「(仮称) 瑞穂情報図書センター」の整備	整備検討	平成 29 (2017) 年 3 月 供用開始	供用

科学関連学習事業の実施 (生涯学習振興課(科学館・公民館・生涯学習センター))

No.5 【計画策定時・継続】

科学館・公民館・生涯学習センターにおいて、科学・技術が文化として根付いた「科学都市ちば*」の実現のため、科学・技術に親しみを持ち、理解を深めることのできる学習機会を提供します。

未来の科学者育成プログラムの充実 (生涯学習振興課)

No. 6

【計画策定時・拡充】【中間見直し時・取組項目追加】

科学に高い興味・関心を持つ中学生・高校生を対象に、その能力を伸ばすために質の高い学習プログラムを提供し、市内の大学、研究機関、企業などが有する先端科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高めます。

小学生を対象とした講座の充実を図るため、未来の科学者育成プログラムを実施するとともに、 最先端の科学技術を身近に感じることができる環境を創出するため、未来の科学者育成プログラム に工学に関する講座の開設、拡充を行います。

取組項目	平成 30 年度末見込値 (2018 年度末見込値)	平成 33 年度末目標値 (2021 年度末目標値)
未来の科学者育成プログ ラムの実施(ジュニア講座	拡充 (71人)	拡充(100人)
受講者数)		
ロボット工学講座の実施 (中高生対象講座)	2 講座	4 講座

キャリア教育*の推進 (教育指導課・生涯学習振興課)

No.7 【計画策定時・新規】

就業前の児童・生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な意欲・態度や能力を育てるとともに、 地域の企業等の事業への理解を深めてもらうために、職業に関する学習や職場体験等のキャリア発 達を促す体験活動を地域の様々な機関と連携して行います。

また、大学、専門学校等の高等教育機関と連携して資格取得のための講座等の情報提供や e ラーニング*を活用した就労や学び直し・キャリアアップに寄与する学習機会の提供など、個人生活の向上と共に、市民生活や地域産業経済を支える人材の育成にもつながる、キャリア教育を推進します。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
キャリア教育の推進	実施方法の検討	実施	実施

ライフステージ*に応じた学習機会の提供

放課後子ども教室*の推進 (生涯学習振興課)

No. 8

【計画策定時・拡充】【中間見直し時・目標値変更、取組項目追加】

小学校の放課後に魅力的な「体験・学び」の機会を充実させるため、これまで培ってきた地域・保護者を中心とした運営体制に加え、民間企業・大学・NPO法人*等の参加と協働を進めるとともに、教育委員会が総合調整を担うことにより、民間等とコーディネーターの連携を促進し、各教室における地域教育力の向上を図り、活動プログラムの充実及び実施日数の増加を図ります。

また、確かな学力・豊かな人間性・健やかな体を育てる学校教育に積極的に貢献します。

※実施日数について、中間見直し時に目標値の見直しを行っています。

中間見直し時に、活動支援実施校数、一体型事業実施校数、放課後子どもプラン策定を取組項目 に追加しています。

*平成26((2014)	年度実施、	*2 平成 30 ((2018))年度末見込値

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
実施日数	*21.2日/校	従来型 19.3 日/校 活動支援型 25.0 日/校	従来型 22.0 日/校 活動支援型 28.0 日/校
活動支援実施校数	_	(*2) 17 校	17 校
一体型事業実施校数	_	(*2) 1校	18 校
放課後子どもプラン策定	_	(*2) 策定	策定

※活動支援実施校数、一体型事業実施校数、放課後子どもプラン策定の3項目については、中間見直し時に追加する取組項目のため、平成30(2018)年度末見込値と2021年度末目標値のみ設定しています。

No.9 子ども読書活動の推進 (中央図書館) 【計画策定時・拡充】

「いつでも、どこでも読書ができる環境づくり」に取組み、子どもたちが自主的に読書をする習慣を身に付け、本との出会いや感動を通して知識を深め、豊かな感性を磨いていくことができるよう、「第3次千葉市子ども読書活動推進計画」に基づき、各施策・事業を「家庭」「地域」「学校」等の取組みに分類し、読書ノートの配布、親子ふれあい本の提供等、子どもの読書活動に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。

*平成26 (2014) 年度実施

取組項	目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成30年度末目標値(2018年度末目標値)	2021 年度末目標値
読書習慣のある	小学 5 年生	*45.2%	49.0%	52.5%
児童生徒の割合	中学 2 年生	*46.9%	49.0%	52.5%
1 か月間に読ん だ本が 0 冊の児	小 学 生	*1.1%	0. 9%	0. 8%
童生徒の割合	中 学 生	*7.9%	6. 4%	5. 5%

青少年教育・少年教育事業の実施

(生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター・南部青少年センター))

No.10

【計画策定時・継続】

青少年の健全育成及び社会教育*の振興や地域コミュニティ活動の活性化を図るため、学校では 【体験できない体験学習・工作等の学習講座を開催するほか、青少年団体・少年団体等に生涯学習施 【設を貸し出します。

また、保護者を対象に青少年の健全育成に関する講座を開催します。

家庭教育*支援事業の実施 (生涯学習振興課)

■ No.11

【計画策定時・拡充】 【中間見直し時・取組項目追加】

家庭教育学習講座を開催するほか、家庭教育支援チーム*や子育てサポーター*の活動を通じて、 家庭教育の支援や子育ての不安や悩みの解消を図ります。

- ※中間見直し時に、「子育てママのおしゃべりタイム」の延べ参加者数を取組項目に追加していま ■ す。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
「子育てママのおしゃべ りタイム」の実施館数	21 館	28 館	28 館
「子育てママのおしゃべ りタイム」の延べ参加者数	_	2,000 人	2,500 人

※「子育てママのおしゃべりタイム」の延べ参加者数については、中間見直し時に追加する取組項目のため、平成30(2018)年度末見込値と2021年度末目標値のみ設定しています。

高齢化社会に対応した学習機会の提供

No.12 (生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター)・高齢福祉課) 【計画策定時・拡充】

高齢化社会の進展に対応するため、生きがいづくり・仲間づくりや健康・福祉に関する講座の開 【催等、様々な学習活動を支援します。

公民館主催講座の実施・拡充 (生涯学習振興課)

No.13

【中間見直し時・アクションプラン新規設定】

社会教育*活動の活発化を図るため、公民館主催講座を拡充します。

取組項目	平成 30 年度末見込値 (2018 年度末見込値)	2021 年度末目標値
主催講座の実施・拡充	859 講座	900 講座

3 学びを生かしたコミュニティづくり

3-1 地域の担い手となる人材育成

施策の方針

- ▶ 地域における学習活動の活発化を図るため、専門的知識を持つリーダーをはじめ、地域・団体活動のリーダー、ボランティア等の人材を育成します。
- ▶ 講座などの学習活動をきっかけとして仲間づくり、絆づくりを進め、学習活動の担い手の育成につなげます。

成果指標

*=平成26年度值

No.	成果指標	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成30年度末目標値(2018年度末目標値)	2021 年度末目標値	
1	市民のボランティア活動・地域活動への参加状況	*16.4%	23.0%	30.0%	
	インターネットモニターアンケート (平成 26 (2014) 年 9 月) WEBアンケート (平成 28 (2016) 年度から)				

団体・グループ活動のリーダーの養成・育成

No. 1

(生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター)) 【計画策定時・拡充】

新しく学習活動を始める個人・団体の参加の促進や既存団体の活動の活性化等により、地域での 学習活動や地域づくりを推進するため、ファシリテーション*研修やコーディネーター養成講座等 を実施し、リーダーとなる人材の養成・育成を充実します。

*=平成 26 年度値

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
指導者養成研修 *延受講者数	* 333 人	370 人	400 人

^{*}ボランティア育成に関する講座等を除く。

ボランティアの育成

(牛涯学習振興課(牛涯学習センター・科学館)・加曽利貝塚博物館・郷土博物館・中央図書館)

No.2

【計画策定時・拡充】

学習活動を通じた地域づくりのため、自らの知識や技能を社会・地域に還元することを目的とす る生涯学習ボランティア*を生涯学習センターで研修等の実施により育成します。

また、合同説明会の開催等を通して、他の施設・団体(千葉市ボランティアセンター、千葉市民 活動支援センター、(公財) 千葉市国際交流協会) が所管するボランティア等との連携・協働を図 ります。

さらに、生涯学習施設の企画・運営等に協力する施設ボランティアのほか、平成32年に開催さ れる東京オリンピック・パラリンピックを見すえ、障害者スポーツを支援するボランティアをはじ め、必要な各種ボランティア等を育成します。

*=平成 26 (2014) 年度末値

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
ちば生涯学習ボランティ アセンター登録者数	1,634 人	1,850人	2,000 人

No.3 家庭教育*支援事業の実施(生涯学習振興課) 【計画策定時・拡充】 (一部再掲)

子育て世代の家庭教育の支援や子育ての不安や悩みの解消を図るため、家庭教育支援チーム*や 子育てサポーター*の人材を育成します。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
家庭教育支援チーム数	2 チーム	4チーム	4 チーム
子育てサポーター人数	33 人	42 人	42 人

高齢化社会に対応した学習機会の提供

(生涯学習振興課・高齢福祉課) No.4

【計画策定時·拡充】 (一部再掲)

高齢化社会の進展に伴い、高齢者を支える人材を育成するため、社会福祉協議会や社会福祉事業 団等と連携し、福祉・健康・介護予防等に有用な実践的講座を充実します。

3 学びを生かしたコミュニティづくり

3-2 学習成果の活用機会の提供

施策の方針

- ▶ 学習の成果を社会・地域に還元できるよう、様々な活用方法や機会を提供します。
- ▶ ボランティア等が市民の学習ニーズに合わせて活躍できるよう、支援が必要な者とのマッチングや活動紹介等の機会を確保します。
- ▶ ボランティア等が自ら積極的に活動・情報発信できるよう、拠点となる場所を確保します。

成果指標

*=平成 26 (2014) 年度値

No.	成果指標	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
1	年2回以上学習成果を 地域に還元する団体の 割合	*43.7%	68.0%	71.0%
		生涯学習関係団体アンケ	ート調査 (平成 26 年 1	1月、平成30年8月)

[※]成果指標の1について、中間見直し時に目標値の変更を行っています。

市民自主企画講座や施設ボランティアによる学習機会の提供

(生涯学習振興課(生涯学習センター・科学館)・加曽利貝塚博物館・郷土博物館・中央図書館)

No. 1

【計画策定時・継続】

生涯学習施設が行う学習機会の提供において、市民自主企画講座の募集や施設ボランティアによ る来館者案内、本の読み聞かせなど市民が学習成果を還元する機会を確保します。

学習成果の発表機会の提供

No.2

(生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター)) 【計画策定時・継続】

学習団体が学習成果を発表する機会を確保するため、生涯学習センターで「まなびフェスタ」を 開催するとともに、各公民館で活動するサークル・クラブ等の協議会等が主催する「公民館文化祭」 の開催に関する支援を実施します。

また、生涯学習センターで「ボランティアフェア」を開催し、生涯学習ボランティア*による自 らの活動紹介や学習成果の発表の場を提供します。

青少年交流事業の実施

(生涯学習振興課(公民館・生涯学習センター・南部青少年センター))

No.3

【計画策定時・継続】

青少年団体に生涯学習施設を貸し出し、青少年の自主的な活動及び異世代交流による健全育成を 図るほか、南部青少年センターにおいて、学生ボランティアと協力して青少年の学習成果の発表と 交流を深める場となる「ゆめチャレンジ」を実施します。

ボランティアセンター等におけるコーディネートの実施

(地域福祉課・生涯学習振興課(生涯学習センター)・国際交流課・市民自治推進課)

No.4

【計画策定時・拡充】

ボランティアがさらに活用されるよう、ボランティアとその支援を必要とする団体・個人のマッ チングを行うため、千葉市ボランティアセンター、ちば生涯学習ボランティアセンター、及び千葉 市国際交流協会において、ボランティアに関する相談に応じ、登録ボランティアとのコーディネー トを行うほか、千葉市民活動支援センターにおいて、ボランティア情報の提供等を実施します。

また、上記の団体・施設間で定期的な情報交換を行い、他団体・施設の所管するボランティアに ついても情報提供に努めます。

*=平成 26 (2014) 年度値

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
ちば生涯学習ボランティ			
アセンターにおけるコー	*198件	230 件	260 件
ディネート			

生涯学習ボランティア*の活動場所の提供

No.5

(生涯学習振興課(生涯学習センター)) 【計画策定時・新規】

生涯学習ボランティアは、現在、支援を必要とする団体・個人の依頼を受けて活動していますが、 今後は、生涯学習ボランティアが自ら積極的に活動・情報発信できるよう、生涯学習センター内に、 ボランティアの活動場所となるスペースを提供します。

3 学びを生かしたコミュニティづくり

3-3 市民の参加・協働による学習活動の推進

施策の方針

- ▶ 地域が自主的に取り組む学習活動を支援し、地域課題を自ら解決するコミュニティづくりを目指します。
- ▶ 団体活動の後援及び情報発信の支援等を行います。
- ▶ 地域で活動する団体相互の連携を支援します。

成果指標

*=平成 26 (2014) 年度値

No.	成果指標	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成30年度末目標値(2018年度末目標値)	2021 年度末目標値
1	住民同士で地域課題の 解決に取り組んでいる と考える市民の割合	*24.3%	27.0%	30.0%
			っづくりアンケート(平) VEBアンケート(平成	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

No.1 **多様な主体による学習活動の推進** (生涯学習振興課) 【計画策定時・拡充】

大学等の高等教育機関、CSR活動*を行っている民間企業やNPO法人*、生涯学習施設で活動する社会教育関係団体*等の多様な主体と連携し、それぞれの専門性を生かした講座等の開催を推進します。

*=平成 26 (2014) 年度値

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
公民館、生涯学習センター			
において多様な主体と連	*103 事業	115 事業	120 事業
携して実施した事業数			

公民館を拠点とした地域連携の推進(生涯学習振興課(公民館))

No.2 【計画策定時・拡充】

地域の絆を醸成するため、さらに地域の諸団体の活動拠点として公民館の利用を促し、諸団体の相互の関わりを意識的に持たせること等により、地域住民のつながりを深めます。

No.3 地域交流・多世代交流事業の実施(生涯学習振興課(公民館)) 【計画策定時・継続】

地域住民の交流や異なる世代間の交流により地域の絆をつくるため、公民館コンサート等の地域交流事業や伝承遊び講座等の多世代交流事業を実施します。

学校支援地域本部やコミュニティ・スクール等の推進 (学事課)

No.4

【計画策定時・拡充】【中間見直し時・目標値変更】

学校教育の充実と地域コミュニティの活性化を図るため、これまで取り組んできた学校評議員制度を充実させるとともに、国の制度改正の状況も踏まえつつ、本市にふさわしい制度設計のもと、学校支援地域本部の設置やコミュニティ・スクール(学校運営協議会)の導入などをはじめ、各地域に応じた多様な形態の学校・家庭・地域の連携組織の設置を進めます。

※中間見直し時に目標値の見直しを行っています。

取組項目	平成 27 年度末現状値 (2015 年度末現状値)	平成 30 年度末目標値 (2018 年度末目標値)	2021 年度末目標値
連携組織の設置	学校支援地域本部 小:2校 中:1校	学校支援地域本部 小:16校 中:10校	学校支援地域本部 小:34 校 中:22 校 コミュニティ・スクー ルのモデル実施

No.5 **健全育成活動の実施** (健全育成課) 【計画策定時・継続】

市が委嘱した青少年育成委員が、青少年問題に対する共通の理解を深め、地域における関係機関・団体の相互の連絡調整を図りながら地域ぐるみで青少年の健全育成活動を総合的に推進します。 また、青少年育成団体等が、青少年の健全育成のために行う活動を支援します。

特別教室等の開放 (生涯学習振興課)

No.6

【計画策定時・継続】 【中間見直し時・方向性変更】

地域が自主的に取り組む学習活動を支援するため、活動の場として、小学校の教室等の施設を開放する事業になりますが、当該業務については、継続しつつ、類似事業の学校施設開放事業への移行を進めていきます。

No.7 社会教育関係団体*の育成 (生涯学習振興課) 【計画策定時・継続】

学習活動を通して地域社会への還元につながる活動を行っており、地域活動への参加のきっかけづくりにもなっている PTAや子ども会等の社会教育関係団体向けの研修を実施するとともに、団体の求めに応じて助言・指導を行います。